



山口県子ども食堂支援センター

NEWS vol.3

2020年4月

発行 山口県子ども食堂支援センター 080-6338-1187
(認定NPO法人山口せわやきネットワーク こども明日花プロジェクト)



山口県子ども食堂登録制度が始まっています

令和2年1月から山口県子ども食堂登録制度が始まりました。これは、子ども食堂の活動を広く紹介し、子ども食堂の認知度や社会的信用を高めることにより、子ども食堂の更なる普及・定着を図るためのものです。登録することで、管轄の保健所への届出のほか、学校への周知、会場の借用、ボランティアや食材の募集など、対外的な活動がスムーズに行えることが期待されます。

登録には、福祉目的で実施することや衛生管理の徹底等の要件があります。また、会則や役員名簿が必要です。申請先は本センターです。詳しくは[コチラ](#)山口県子ども食堂登録制度



ご活用ください！やまぐち子ども・子育て応援ファンド

令和2年度、やまぐち子ども・子育て応援ファンドに子ども食堂特別枠が設定されています。使いやすい随時募集になっていますので、資金面での大きな後押しになりそうです。本センターでもご相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

詳しくは[コチラ](#)やまぐち子ども・子育て応援ファンド（子ども食堂特別枠）

	(1)子ども食堂開設事業	(2)子ども食堂スキルアップ事業	(3)子ども食堂緊急支援事業
対象	新たに子ども食堂を開始する者	山口県内の子ども食堂に対して、資質の向上を図るための研修を行う者	新型コロナウイルス感染症対策として子ども食堂を実施する者
助成金額	2年総額20万円/カ所	30万円/団体	10万円/カ所
助成件数	30団体程度	1団体	20団体程度
募集期間	3月24日～4月30日 (毎月月末締切)	3月24日～4月30日	3月24日～学校運営が正常化されるまでの間※

※学校運営再開後も、新型コロナウイルス感染症対策を実施する必要があると認められるまでの間



開設サポートブックできました

子ども食堂開設までの手順を具体的に説明しています。ぜひ手に取ってみてくださいね。

PDFは[コチラ](#)山口県子ども食堂開設サポートブック





コロナに負けるな！子どもたち&子ども食堂

3月2日の全国一斉休校を皮切りに、山口県でも一気に身近な問題となった新型コロナウイルス感染症。その勢いはとどまるところを知らず、社会的影響は計り知れないものとなっています。

山口県のこども食堂も多くのところ休止する中、形を変えて活動しているこども食堂もあります。



深川ルンルン食堂（長門市）

休校に入る直前の2月28日からいち早く活動を始め、パンなどを中心に月末までに18日360食を配達。一旦終了しながらも、4月中旬に再休校となるや活動を再開。その機動力は日ごろから地域に密着しているお寺ならではの。

夢すこやか老いも若きもこども食堂 （柳井市）

4月末からGWにかけて、7日間で350食のお弁当やカレーを配布。行政とも連携して、こんな時だからこそ止まることなく老若男女に食を届ける活動に尽力。



小郡みんな食堂（山口市）

3月は休止したものの、本来の開催日であった4月12日がちょうど休校の狭間だったことから、当日食品配布会を開催。予想を上回る130名の方が取りに来られた。こども食堂への地域の期待を感じ、再開への決意を新たにしている。

対応に正解はありません。やりたくても会場やボランティアの都合でできなかったところや、安全を最優先して休止を決断したところも多くあると思います。センターはすべての判断を尊重します。

それでも何かしたくて、フードパントリーを始めるところ、あるいは今まで溜まった参加者名簿を整理してヒントを探しているところ、それぞれの食堂が苦しい状況の中でベストを尽くしています。山口県に灯った子ども食堂の火を絶やさないように、センターもベストを尽くします。またみんなで一緒に食卓を囲める日が来ることを信じて。